



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

2015年



クラブ会報・情報委員会

LIGHT UP ROTARY

R.I 会長 **ゲイリー C. K. ホアン**

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー **前原 勝樹**

会長 **坪井 良廣** 幹事 **須永 博之**

後藤圭一・桑原志郎・吉野雅比古・立澤俊明

5月18日号

(第2941回・第2942回
例会合同掲載)

第2941回例会

(4月27日(月)第4例会)

1. 点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. 来訪者紹介
4. 会長の時間
5. 幹事報告

6. 委員会報告

7. 卓話

「地区ローターアクトの歴史と未来について」

第2840地区ローターアクト

代表 **大塚 ともみ 様**

8. 点鐘

ようこそビジター

ガバナーノミニデーグジネート・高崎RC会長 **田中久夫 君** 卓話者 地区ローターアクト代表 **大塚ともみ 様**

会長の時間

選挙がおわりました。いろいろかわって、大変おつかれの方もいらっしゃると思います。ご苦労様でした。桐生ロータリークラブは、明るく、楽しく、そして仲良くがモットーです。宜しくお願いします。

2840地区より、塚越平人様の訃報記事依頼が来ている。私、1人の原稿より、長い付き合いの方々が多いと思います。用紙を廻しますので、一言ずつ思い出や何かエピソードをお書きいただきたいと思います。一言集をガバナー月信に掲載予定です。例会中にお書き下さい。この後、地区ローターアクト会長の卓話がございます。全部のロータリーを訪問したいとのこと楽しみにお聞きください。

(報告)

- ・4/22 第2840地区ロータリーデー 富岡製糸場 疋田PG・竹内ガバナー補佐・会長 参加
- ・4/25 群馬大学理工学部留学生交流会 20名登録
- ・4/26 第2840地区ローターアクト 第15回地区年次大会 幹事・村田室長・米山奨学生 参加

(予定)

- ・4/29 桐生が岡動物園南口広場 早朝清掃
- ・5/4 みどりの日の為、休会
- ・5/10 ゴルフコンペ 赤城CC
- ・5/11 4/29生が岡動物園清掃に振替の為、休会 定例理事会 正午～ ミスティ
- ・5/12 次年度理事役員委員長会議

・5/17 2015 2016年度 地区研修・協議会 利根沼田文化会館 (9名登録)

幹事報告

- ・国際ロータリーより、ロータリーレートのご案内です。5月は、1\$ = 118円です。
- ・安中RCより創立50周年記念式典に際するお礼状が届いております。
- ・すばらしい歌津をつくる協議会より「一燈」が届いております。
- ・桐生市社会福祉協議会より「福祉ぐんま」が届いております。
- ・桐生南、桐生西、桐生赤城の各RCより週報到着。
- ・次週5月4日(月)は、祝日の為休会です。5月11日(月)は、4月29日(祝水)桐生が岡動物園清掃に変更です。次回桐生倶楽部での例会は、5月18日(月)です。お間違えのないようお気をつけ下さい。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成27年4月27日)

総員66名:出席49名

平成27年4月13日例会修正出席率:78.33%

ニコニコボックス

坪井良廣君、疋田博之君、堀明君、松島宏明君、森末廣君...田中久夫君、地区RAC代表大塚ともみさんをお迎えして/牛腸章君、大友一之君、柳明彦君...高崎R

C会長田中久夫君をお迎えして/川村隆君...田中久夫君その節は、大変お世話になりました/須永博之君...大塚地区RAC代表第2840地区RAC年次大会の大成功お疲れ様でした/村田勝俊君、朝倉剛太郎君...地区RAC代表大塚ともみさんをお迎えして。

南三陸町・歌津情報

村田勝俊君

すばらしい歌津をつくる協議会(宮城県南三陸町)震災復興支援部会の小野寺寛さんによりますと、同協議会の震災復興支援部会が終息し、これまで震災後に行われてきた震災復興支援関係の活動は、4月1日から『NPO法人夢未来南三陸まちづくり事業部』に引き継がれることになりました。(小野寺さんはまちづくり事業部長に就任)また、当クラブを含む桐生地区5RCが寄付をして建設された歌津・吉野沢仮設集会所は、同協議会から南三陸町に寄附採納されることが決定されました。災害公営住宅や高台移転地造成が進む中であって、今でも378世帯1224人が吉野沢を含む仮設住宅に暮らしており、吉野沢集会所は従前同様活用されるとのことです。

卓話



「地区ローターアクトの歴史と未来について」
第2840地区ローターアクト代表 大塚ともみさん

本年地区ローターアクト代表を務めさせていただいております。藤岡ローターアクトクラブの大塚ともみと申します。よろしくお願いたします。

26日(前日)が地区大会でした。

私の経歴をご紹介させていただきます。藤岡に在住しておりますが、前橋市のシステム・アルファという事務器販売の会社に勤めております。弊社の社長が前橋北RCにあり、RYLA研修をきっかけに2010年10月、入会することとなりました。それからクラブ幹事、地区幹事を経験して、地区RA代表を務めさせていただくこととなりました。現在5年目です。

今年度は「Renovation(再生)-未来への礎-」ということで、地区の弱い部分にフォーカスを当てての活動をということで、今までのローターアクトの地区行事のようなものはやっておりませんが、現在2840地区は15年ですが、その前は2560地区、新潟と一つの地区であったときに、運営に関する細則などを引き継がずに分割してしまい、活動に対する細則や、ノミニー選出に対する細則が一つもありませんでした。そういった不安定になる要素を変えていこう、ということで、現在はノミニーの選出規定を審議中であります。

皆さん、「ローターアクトをご存知ですか?」と伺えば、もちろん桐生の皆様はローターアクトを提唱されておりますのでたくさんの方がご存知かなと思います。

皆様は、活動はご存知であるかもしれませんが、まず歴史について、ご説明させていただきます。ロータリーの始まりは世界で1905年シカゴRCが誕生し、日本は東

京RCが1920年に、群馬では1953年3月に桐生RCさんが誕生したかと思えます。一方で、ローターアクトは世界で1968年、それから同年、ほどなくして川越ローターアクトができ、1969.6.23にぐんまで最初に桐生ローターアクトクラブを提唱していただきました。ですので、ロータリーの世界と日本の差、よりも、ローターアクトの世界と日本の差、の方がわずかであり、1960年後半から1970年前半に一気にローターアクトが誕生したのがうかがえます。当時、365地区ローターアクト委員長、パストガバナー(1968-69年度)の前原勝樹(まえはらかつたか)様という方がおりましたが、皆様よくご存じだと思います。桐生のパストガバナーでいらっしゃいます。365地区というのは、当時新潟・群馬・栃木・茨城の4県が一つの地区であった頃の呼び名です。この時にローターアクト提唱が始まりました。すなわち、その4県の中で一番最初にできたクラブが桐生ローターアクトクラブです。

前原様が熊本で卓話をされた時の資料を拝見させていただきましたが、ここでは当地区ローターアクトにある活動指標地域奉仕、社会奉仕、職業奉仕、専門知識開発にフォーカスを当てて活動していきましょう、という内容のほかに、私が印象的だったのはローターアクトは当初「1クラブ1アクトを目指しなさい。」RIからは「アクトクラブを持たぬロータリークラブは完全にその責務を果たしたとは言えない」と強く言われており、当時この4県で35クラブ、1970年に地区が分割して新潟・群馬と、栃木・茨城の方に5クラブいき、新潟・群馬に29クラブ残った、ということです。桐生が1969年にできてから、草津、前橋、伊勢崎、桐生南、渋川、藤岡、太田、富岡、沼田、高崎北、中之条、館林、桐生西、前橋南と、どんどんできましたが、草津、桐生南、渋川、中之条、館林の5クラブは現在、活動しておりませんので、現在は10クラブで活動しております。テーマは「奉仕を通じて親睦を深める」ということで、18歳から30歳の青年男女による奉仕活動や専門分野の知識習得を通じて自己成長しよう、というのが目的となっております。地域社会の有望な人材を育成するプログラムとしてロータリアンの皆様からご支援いただいております。

ローターアクトクラブのタイプには2つございまして、地域ベース、大学ベースとありますが、当地区は10クラブ中10クラブすべてが地域ベースとなっております、大学ベースのローターアクトはまだ一つもございません。現在は10クラブ87名で活動しております。この第2分区Aですと、桐生ローターアクト、桐生西ローターアクトの2クラブがございまして。第4分区B以外の、すべての分区にローターアクトが存在していることが伺えます。地区内全46クラブの中で、10クラブがローターアクト提唱、16クラブはインターアクトを提唱されています。インターアクトは、ローターアクトよりも歴史が古いです。青少年奉仕の最初のきっかけはRYLA研修で、それからインターアクトができ、インターアクトの受け皿としてローターアクトができた、という流れがございまして。インターアクトクラブの方が、サポート面で力を入れていらっしゃるのかなという印象です。46クラブ中19クラブは、インターアクトまたはローターアクトクラブを提唱されており、全体の41%となっております。

ここでローターアクトの活動をご紹介させていただきます。

桐生ローターアクトクラブも素晴らしい活動をしております。足尾銅山の植樹活動です。皆さま、よくご存知かと思いますがインターアクトとローターアクトの合同事業で足尾銅山へ赴き植樹の活動を行っています。私も参加させていただきました。灰色の部分はすべて公害の跡ですが、このような場所を徐々に緑化していこうという活動です。奥は植樹が終えておりますが、話を聞くだけではなく、実際にその場所に足を運ぶことでどれくらいひどいのか、ただ植樹をすると言っても岩がゴロゴロしていて簡単ではないということを感じました。その後、桐生タイムスに掲載されました。

ローターアクトの基本的な活動としては、月2回の例会、その他に地区行事、他地区合同組織などの活動もございますが、この「地区行事」には3大事業があります。「地区大会」、次年度の会長幹事向けセミナーの「指導者研修会」、「海外研修」がございますが、現在は海外研修は活動できておりません。他地区合同組織として「全国ローターアクト研修会」「関東ブロック研修会」というものが年に1回ずつございます。全国研修会は今年度福島で3月に開催され、日本国内のローターアクターが一堂に会する時で、登録総数620名、前回は東京で1000名を超える登録がありました。福島の全国研修会では、福島第1原発の視察プログラムなどもあり、心が揺さぶられたという話も聞いています。抽選形式だったので当地区参加者は訪問がなげませんでした。

また、私の所属する藤岡ローターアクトの行事、御巢鷹山もご紹介させていただきます。当日中型バスを借り、26名で行って参りました。こちらは登山をしながら大雪の影響で沈んでしまった手すりを持ち上げて、磨き、登りやすい環境を作っていこう、ということで、県外の、東京や千葉のメンバーも早朝だったのにも関わらず参加していただきました。その後すぐに上毛新聞へも掲載していただきました。

ローターアクトの魅力についてですが、

みんなが一生懸命、本気でやっています。昨日の年次大会では、みんなの頑張りなどがいろいろこみ上げて、私も大泣きしてしまいましたが、例会や公式訪問など、締めるところは締めて、遊ぶ時は遊ぶ。日付が変わるまで、日が昇るまで熱く議論、みたいなこともあったりします。面白いことを考えながら、一生懸命取り組んでいく姿勢がいいところだなと思います。

多くの仲間に出会うことができます。県内のローターアクトのみならず、世代を超えてインターアクトのメンバー、地区を超えて県外のローターアクター、世界とも繋がれる。それがローターアクトの魅力だと思います。私は人との出会いというもの、その人の成長につながると思っています。今年度は265名ご登録いただき、当日も200名以上にお越しいただきました。これは2840地区大会史上最多の人数であったのではないかと思います。北は北海道、南は沖縄、ローターアクト33地区中、17地区にご参加いただき、県外から70名以上のメンバーがこの群馬に来てくださり、一緒にグループワークに参加していただきました。今回の大会テーマは、「感謝-日々成長、そして前進-」を掲げ、私たちが活動できているのはロータークラブの皆様一人ひとりのお力添えだと思っており、その感謝を伝える場

としてこの地区大会を開催させていただきました。そして、感謝を伝えるだけではなく、私たちの成長した姿を見てほしい、私たちローターアクトに対して、前向きに、考えていただきたい。活躍している姿をイメージできるような内容にしていきたいと思いました。ひとりでも多くの皆様にそれを感じて頂きたいと思い、広くお声がけしこれだけの皆様にお集まりいただきました。ロータリアンにも100名ほどご登録いただきました。本当にありがとうございます。

地域を知ることができます。地区代表として、県外にお邪魔することが多いですが、その度に群馬についての説明を求められることが多くあります。「藤岡ってどんな地域なのだろう」ということを考えるきっかけとなります。そうして地域を知り、愛着が沸きます。私は大学4年間横浜に住んでおり、Uターンで帰って来ましたが、当時は正直、群馬県、藤岡市愛着もなく、魅力を感じておりませんでした。しかしローターアクトへの入会をきっかけに、もっと群馬を盛り上げていきたい、地域のために何かしていきたいと思えるようになりました。地域ごとに魅力がたくさんある、と思えるきっかけがローターアクトでした。

魅力ある女性会員がたくさんいることです。

青年会議所や商工会議所など、たくさん団体はありますが、ローターアクトが最も違う点は女性会員が多いことです。男女比は5:5。女性も男性も、同じだけチャンスが巡ってくる場所というのがこのローターアクトクラブだと思います。

私のことを慕ってくれる女の子がたくさん増えました。

それはきっと、代表として動いて、一生懸命やっている姿を魅力的に感じてくれる部分もあると思いますし、私を見て「私も大塚代表みたいになりたいです」と言ってくれる女の子も少しずつ出てきています。私は女性も活躍できる場を求めているんだなと感ずることができました。桐生RCさんも女性会員が入会されたということで、女性を盛り立てていただけたらと思います。

他では得られない経験値もたくさんあります。

・人前で話す機会

私も皆様の前でこうしてお話させていただいておりましたが、こんなにいろんな企業のトップの皆様の前でお話する機会なんて、ローターアクトにいなかったら絶対経験できなかったと思います。

・自分の気持ちの伝え方

数々のディスカッションを経験することができ、その中でどうやって自分の考えを伝えるか。どうしたら自分の気持ちが伝わるか。ということを考えるようになりました。

・たくさん仲間ができます

本気で喧嘩したり、議論したり、そういったことができる20代はなかなかいないと思います。

・全国・世界に友達ができます

先日香港のアジア会議というものに行き参りました。現地では400名程のアジアのメンバーがおります。香港、台湾、中国、韓国。たくさんのメンバーと交流し、どんどん自分の世界が広がっていくと思いました。英語ができず、勢いだけで行って、やはりしゃべれないことですごく悔しい思いをしました。年に1度のアジア会議

がありますので、それを今後群馬県で広めていき、海外研修として参加できるような流れを作っていきたいと思いました。

・可能性を広げる機会になる

たくさんの可能性が眠っています。RA 代表にならなければ、こうして話す機会もここまで多くなかったと思いますし、ローターアクトに入ったのをきっかけにいずれ自分で会社を持ち、自分の力でなにかを成し遂げたいと思うようになりました。まだ、未熟ではありますが、ここにはいろんな刺激があります。20代にして起業して20人、30人抱えるような会社を立ち上げているメンバーや、世界を飛び回って活躍しているメンバーを見ると、自分はまだまだだと、感じます。悔しくなります。

ローターアクトの魅力についてですが、以上のことから、ローターアクトには本当にいろいろなチャンスが埋もれているところだと思います。ひとりひとり、ローターアクトをやる意味、目的は違うと思います。たとえば、大学生がローターアクトに入れば、自分の気持ちを伝えられるようになって就職活動にも繋がるかもしれません。逆に社会人がローターアクトに入れば学生の友達ができることもあります。ロータリアンとの出会いがきっかけで、転職をするかもしれない。苦手を克服するチャンスもあります。これがローターアクトのチカラであり、可能性であり、未来へつながると思っています。

ローターアクトからのお願いです。

ローターアクトに18歳～30歳の若者を紹介してください。提唱RCだけではなく、未提唱のRCの方からもご紹介いただきたいと思います。先日全46RCの皆様「分区内のローターアクトをサポートしてほしい」というお願いの旨の文書を地区RA委員長、前橋RCの宇井さまを通じて発信させていただきました。たとえば桐生赤城RCからのきっかけで、桐生RACへ入会したメンバーも現在活躍しております。(笹口真希ちゃんです)

ローターアクトについて、知ってください。

私も卓話のチャンスをいただき、いろいろ伝えていきたいと思っていました。ローターアクトのメンバーは「ロータリアンが全然ローターアクトを知ってくれない・聞いてくれない」と嘆くことがあります。しかし、そのメンバーに私は「あなたはどれくらい発信してきたのか」。自分から発信することがなければ、受けていただくこともできない。私はそう感じて卓話を「させてください」とお願いいたしました。こういった卓話などをきっかけに、少しでも関心を持って頂けると本当に嬉しいです。

地区年次大会へ参加してください。

ローターアクトの活動に参加していただくことが、いちばん知っていただける機会であると思っています。今回は、開催終了してしまいましたが、次年度、次々年度はぜひ、ご参加いただきたいと思っています。

私の所属しているローターアクトクラブは会員2名で活動しております。実動は私1人になってしまいました。それは本当に情けないお話で、本来であれば、地区代表をやらずにクラブに専念する、ということが筋だと思います。それは私も重々承知の上ですが、その中で私がローターアクト代表をやらせてくださいといったのは、現

在のローターアクト代表が「罰ゲーム」になってしまっているからです。「代表って忙しいでしょ」「大変でしょ」、「じゃあやりたくない」。桐生のローターアクトは現在17名で活動しています。なぜそれだけの会員がいて地区代表が出ないのでしょうか??15年間、一人も出ていません。私のクラブは3年前に佐藤智美という、素敵な女性代表が出ました。ぜひ次々年度、まだ立候補者が出ておりません。その次の年でも構いません。桐生ローターアクトから代表を出してください。私は今年度、20人分、30人分動いてきました。桐生ローターアクトのみんなであれば、絶対にできます。私はそれを全力でサポートします。よろしくお願いします。私は今年度、トップをやらせていただいて、孤独を感じました。みんなから無謀だといわれ、そんなことをして藤岡ローターアクトが潰れたらお前のせいだとも言われました。その想い、覚悟が詰まったのが昨日の年次大会でした。ローターアクトというのは、全国研修会、関東ブロック研修会のほかにもアジア第1ゾーンという、北海道から千葉、埼玉までの合同の組織もあります。その中で私は同じ境遇の地区はたくさんあるのだと実感致しました。ローターアクト代表の私たちが考えていかなければいけないのは、同じ境遇の地域がどのように地区を盛り上げているのか、地区のために本気で考えることでした。私は地区の発展のために第1ゾーンでのグループLINEを作ったり、メーリングリストを作ったりして、お互いの情報交換をできる環境づくりを行って参りました。そういった行動を見てくれたみんなが、北海道、青森、岩手、宮城、福島、山形、新潟、いろんなところから大塚代表のために、と言って地区大会にきてくれました。そして懇親会では、人生最初で最後になるであろう、胴上げをされました。本当に、大塚代表1年間がんばったね、と言っていただきました。それに対して、この2840地区は会員も減ってきて、徐々に勢いがなくなってきていました。しかし、私の熱意だけはきつと、みんなに伝わったのではないかなと思います。そして卒業まであと3期ありますので、その間は絶対にその期ごとの代表をサポートしていけるように頑張りますので、今後ともローターアクトをよろしくお願いします。

第2840地区ローターアクトクラブ

第15回地区年次大会

平成27年4月26日(日)高崎ビューホテルにて



大塚代表



須永幹事と村田室長が参加致しました。

桐生 5RC 合同
 群馬大学理工学部留学生との交流会
 平成 27 年 4 月 25 日(土)
 群馬大学理工学部
 キャンパス生協ホールにて
 午後 6 時 ~ 午後 8 時

恒例の桐生 5RC 群馬大学理工学部留学生との交流会が開催されました。当クラブからは、20 名登録し、留学生とご家族約 100 名と大学関係者、各 RC の皆様総勢 183 名が参加となりました。



挨拶
 ガバナー補佐
 竹内靖博君



お楽しみ企画
 昭和歌謡ノスタルジクスによる演奏



留学生代表挨拶
 当クラブ米山奨学生
 ホアン・ミン・チエン君



閉会挨拶
 桐生 RC 会長
 坪井良廣君



【例会予告】

5月25日(月) 早朝例会

点 鐘 午前7時

場 所 鳳仙寺

6月 1日(月)

卓 話

群馬大学大学院理工学府

環境創生部門

教授 宝田 恭之 様

食 事 大 龍

8日(月)

卓 話 飯山順一郎様

食 事 美喜仁

15日(月)

卓 話 会長 坪井 良廣 君

幹事 須永 博之 君

食 事 たつ吉

22日(月) 最終夜間例会

点 鐘 午後6時30分

場 所 トラットリア・バルボン



桐生ロータリークラブ週報

2015年

国際ロータリー第2840地区 2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

LIGHT UP ROTARY

R.I 会長 ゲイリー C. K. ホアン

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

バストガバナー 前原 勝 樹

会長 坪井 良廣 幹事 須永 博之



クラブ会報・情報委員会

後藤圭一・桑原志郎・吉野雅比古・立澤俊明

第 2 9 4 2 回例会

(5月11日(月) - 例会変更 -)

桐生が岡動物園南口広場早朝清掃

平成27年4月29日(祝・水) 午前8時

恒例の社会奉仕事業の早朝清掃を今年度は、桐生ロータリークラブ創立50周年記念樹のしだれ桜がある桐生が岡動物園南門広場の清掃を行いました。動物園開門前にローターアクトクラブとインターアクトクラブの皆様にも協力してもらいゴミ拾いと草むしりを行いました。



桐生が岡動物園
木嶋園長のご挨拶



創立50周年記念樹の
しだれ桜